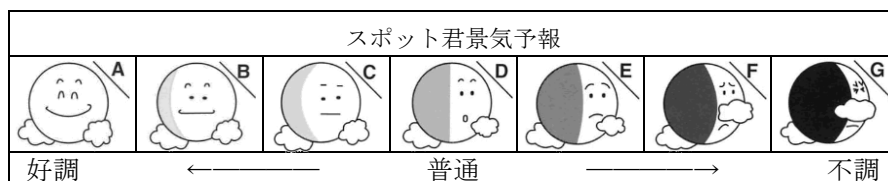


2. 目黒区内中小企業の景況（令和3年4～6月期）

（1）今期の特徴点



製造業

<<今期>>



業況は△31.2で前期比11.3ポイント増と大きく厳しさが和らいだ。売上額は△37.2で9.6ポイント増、収益は△34.3で16.3ポイント増とともに大幅に減少・減益幅が縮小し、資金繰りは△17.5で7.0ポイント増とかなり窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は3.8ポイント増の△27.4と厳しさがやや和らぐ見込み。

卸売業

<<今期>>



業況は△38.6で前期比9.4ポイント増と大きく厳しさが和らいだ。売上額は△33.7で16.8ポイント増、収益は△32.8で9.7ポイント増とともにかなり減少・減益幅が縮小し、資金繰りは△11.3で17.3ポイント増と大幅に窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は1.1ポイント減の△39.7と今期同様の苦しさで推移する見込み。

小売業

<<今期>>



業況は△21.9で前期比24.2ポイント増と極端に厳しさが和らいだ。売上額は△22.0で19.7ポイント増と特に大きく改善し、収益は△17.7で17.5ポイント増と大幅に持ち直し、資金繰りは△13.8で15.5ポイント増とかなり窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は3.7ポイント減の△25.6と低調感がやや強まる見込み。

サービス業

<<今期>>



業況は△54.3で前期比2.5ポイント増と若干厳しさが和らいだ。売上額は△43.6で16.4ポイント増、収益は△46.8で8.2ポイント増とともに大きく減少・減益幅が縮小し、資金繰りは△20.4で9.9ポイント増とかなり窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は4.9ポイント増の△49.4と多少上向き見込み。

建設業

<<今期>>



業況は△10.3で前期比6.4ポイント増と大きく悪化幅が縮小した。売上額は△25.3で2.9ポイント減と幾分減少幅が拡大し、収益は△13.6で9.9ポイント増とかなり改善し、資金繰りは△9.2で5.0ポイント減とやや窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は5.4ポイント増の△4.9と若干上向き見込み。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

